

しょうがつ
「お正月」

平成22年 1月 第1週放送

あけましておめでとうございます。皆様はどのような新年をお迎えでしょうか？

多くのお寺ではお正月に「御祈禱」といって、世界が平和でありますように、皆様が健康で今年一年も過ご
せますように、お釈迦様の正しい教えが弘まりますように・・・と、願いを込め、法要を行います。

そして、沢山のお参りの方が訪れます。皆それぞれに新年の願いを持って、お寺に参拝をし、その後、
最近ではお墓にお参りをする方も増えてまいりました。

お正月にお墓参りをする方は、ご先祖さまや、亡くなった近しい人に願いを込めて手を合わせ、自分自身の
事だけでなく、家族や親しい周りの方の幸せを思いながら、お参りをしている様に見えるのです。

願いというものには、自分の生活を良くしたい、または自分自身の目標を達成させたい、といった意味合
いも勿論あります。

しかし、仏教でいう願いには、大きく分けると自分自身が仏教の修行を続ける事が出来、お釈迦さま
の教えを守る事が出来ますように、といった自分に対する願いと、もっと大切な・・・世の中すべての人々、す
べての生き物が幸せでありますように、という、広い意味で周りの幸せを思う願いがあります。

そして、周りのすべてが幸せでないと自分は決して幸せになれない、とまで教えているのです。

家族の人の健康や、親しい人の目標を実現させてあげたい・・・といった、周りの人の幸せを願うことは
とても大切な事なのです。

自分自身の目標や、生活を良くする、と言ったことも決して一人では叶いません。私たちが生活出来るのも、
家族や、親しい人が支えてくれるからなのです。人間は決して一人で生きているのではありません。多くのつ
ながりの中で生きているのです。

お寺や、お墓にお参りをし、ご先祖さまや、亡くなった近しい人に願いを込めて手を合わせるということは多

かくにん
くのつながりを確認する事でもあるのです。

年の初めに、大きな願いや、さまざまな願いを、それぞれに持つことは意味があることです。

今年一年の願いを込めて、皆さんも自分自身に目標を持ち。そして大切な周りの方の事を思い、幸せを祈り、
お正月に・・・お寺や、お墓にお参りをしてみてもいかがでしょうか？